

# 言語障害をもつ利用者へのかかわり ～他者との交流を通して～

学籍番号 17CC24 学生氏名 本間 美希奈

## I. はじめに

障害者支援施設とは、障害者総合支援法に基づいて身体障害・知的障害・精神障害・発達障害などのサービスの統合化している施設である。私が担当したA様は、文字盤を活用して、コミュニケーションを図っており、施設内で関わりを持っている方は限られているような生活であった。そこで、今回、他者とのかかわりをもつきっかけになる介護計画を立案し、実施したため、以下に報告する。

## II. 実習先種別・実習期間

実習先種別：障害者支援施設

実習期間：2018年6月25日～2018年7月27日（23日間）

## III. 事例紹介

氏名：A様 性別：男性 年齢：50歳代

既往歴：脳性小児麻痺、過活動膀胱、心因性膀胱、神経性抑うつ、十二腸潰瘍、過敏性腸症群、言語障害  
障害者手帳1種1級 障害程度区分6

### ADL

移動：車椅子を足で自走

食事：毎食、全量摂取

排泄：尿器を使用

入浴：機械浴にて一部介助

睡眠：

コミュニケーション：問題ない受け答え、聴力にも問題はない。文字盤を使って会話をする。他者との関係は希薄である。

1日の過ごし方：居室でテレビをみているか、寝ているかしている

## IV. 介護の実際

### 1.課題の発見と分析

A様は、脳梗塞の影響から言語障害があり他者との関係は希薄である。居室の中では這いずっているような姿勢で過ごされており、日中は車椅子で過ごされている。コミュニケーションは文字版など活用している方である。施設の生活では楽しみを見出せていない様子もある。そのため、日頃活用している文字版のような形でレクリエーションを提供できたらと考える。また、A様と施設内利用者との会話をしたり、雑談する場を提供する必要もある。

### 2.介護上の課題

レクリエーションを通して、他者とのかかわりをもつ必要がある

### 3.介護目標

長期目標：施設生活において、楽しみを見出し自立した生活を送る

短期目標：他者とかかわりをもつ

## V. 実施及び結果

具体的な援助計画

- ①体調の確認をする
- ②同意を得る
- ③食堂に誘導する

④A様とB様でオセロを行う(支援者とも実施)

⑥感想をきく

⑦体調の確認をする

上記の計画を実施した。

結果

7/13 A様の体調の確認、実施の確認、A様から同意をとりA様と支援者で計画内容を実施した。終始、楽しそうにA様とオセロを行うことができた。A様と支援者で勝負を行い、A様が勝った。終了後、A様より次回はいつやる?と楽しみにしている様子が伺えた。

7/19 A様とB様の二人でオセロを実施した。A様とB様がオセロを行っている時、他利用者や職員が様子を見にきている様子もあった。終始、笑顔で楽しそうに行われていた。

## VI. 考察

A様は文字盤を使用し、他者とコミュニケーションを図るためか施設内での他者との関係は希薄であった。A様自身も少し、寂しさを感じているようで、他者との関わりを持つことを希望していた。そこで本人の好きなオセロを支援者と実施することで、レクリエーションを通して、他者とかかわりをもつことを目的とした。オセロはA様の希望であり、実施することで余暇時間の充実にも繋がったのではないだろうか。さらに、共同生活をされている施設の利用者とA様でオセロを行うことで施設内での人間関係の構築にも繋がるのではないかと考え、A様とB様で実施をした。施設生活の中で楽しみを共有できる他利用者がいるとより良い生活に繋がるのではと考え、A様とB様が一緒にオセロをできる場を設けた。二人とも楽しそうに実施している姿が印象的であった。二人で実施していると他利用者や職員が声をかけるなどA様はB様以外にも沢山の方と話しができA様にとって楽しい生活の一助になったのではないかと考える。介護という仕事をする上で必要なのがQOL(クオリティ・オブ・ライフ)であると考え、QOLとは「生活の質」、「人生の質」、「生命の質」とされ、生活の満足感、安心感などである。今回の支援は、他者と関わるきっかけとなり、A様にとってQOLの向上にもつながったのではないかと考える。

## VII. おわりに

今回の介護実習、事例研究を通して障害者支援施設での実習は初めてであり、とまどいもあった。しかし、利用者様は皆、明るい印象を受けた。障害者は先天的、後天的な障害があり支援の難しさを感じた。A様と関わる中で介護福祉士にとって重要なものは何か、自身の中で少しは確立できたと考える。A様を通して、個別的な介護計画についても学ぶことができた。また、文献などを活用することで様々な知見に触れることができた。今後は、勉学に励み、この経験を活かし、利用者様、実習指導者様に教えていただいたことを忘れずに頑張っていきたいと思う。

## 参考・引用文献

1) 社会福祉用語辞典, 六訂, 中央法規出版, 2014